

独立行政法人日本貿易振興機構
2024 年度 第 2 回契約監視委員会 議事概要

1. 日時：2024 年 12 月 13 日（金）13:30～15:30

2. 場所：日本貿易振興機構 10 階会議室

3. 出席者：中村信男委員長、尾花眞理子委員、高木和人委員、高原正樹委員、宮本史昭委員

4. 議事：

- (1) 2024 年度における一者応札・応募であった案件の事後点検
- (2) 2024 年度における競争性のない随意契約に係る事後点検
- (3) その他

5. 議事概要：

(1) 2024 年度における一者応札・応募案件

事務局及び契約担当課より 2024 年 4 月から 9 月に実施した案件につき説明。

＜委員からの主な意見・質問等＞

- システム保守関連の入札については新規参入が難しいながらも、随意契約が認められていないのが実情である。随意契約を認めるよう法改正を働きかけてはどうか。
- 総合評価において、過去の類似業務における経験や実績への評価が技術点の多くを占めると、新規参入が困難になる。要件を緩和するか、実績への配点を見直してはどうか。
- 新規案件の調達をする際には、受託者が業務量と金額を正しく見積もれるよう、仕様書をより丁寧に作成することが求められるのではないか。

(2) 2024 年度における競争性のない随意契約

事務局及び契約担当課より 2024 年 4 月から 9 月に実施した案件につき説明。

＜委員からの主な意見・質問等＞

○特になし

(3) その他

海外事務所が締結した契約の審議の進め方について

- 監事による事前閲覧を経た案件をリスト化し、そのなかから契約金額など一定の条件で対象案件を選定し、本部の担当部署から委員会で説明してもらうのはどうか。
- 監査等で指摘のあった契約について、どのような修正対応をとったかを報告してもらう等の方法を検討してはどうか。

以上